

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ベル・エポック

目標達成計画書

作成日: 平成 22年 12月 20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域との付き合い	運営推進会議の地域代表や小中学生の体験学習等、前向きに交流を図っているが、地域の方と協力関係を築いていきたい。	地域の高齢化と利用者の重度化が進み、親しく交流を図るのが困難なので、ホーム若手職員による地域のボランティア活動や、清掃等、積極的な協力体制を築いていきたい。	12ヶ月
2	37	災害対策	毎年避難訓練を2回実施し、非常事態の協力体制を図るために、地域防災協定書を地域の方をお願いする方法を検討している。	年2回の避難訓練に地域の方の参加を得て、実施していくために、運営推進会議委員に協力要請したり、地域防災協定書の作成のお願いをしていく。	12ヶ月
3	42	食事を楽しむことの出来る支援	食事は隣接病院厨房で用意し、ホームではご飯炊きと盛り付けをしている。職員は利用者とは話をしながら食事介助をしているが、利用者と一緒に食べることを検討していく。	利用者の好みの料理を聴き、少しずつ利用者を手伝ってもらいながら調理し、同じテーブルで、利用者と職員が食事をしていくようにしていきたい。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。